

高齢者叙勲

このほど、高齢者叙勲受章者が発表され、元田沢湖町議会議員の門脇和正さんが、地方自治功勞で旭日単光章を受章されました。心からお祝い申し上げます。
(※年齢は受章時を掲載)

旭日単光章

地方自治功勞

門脇和正さん (88歳 田沢湖田沢)

元田沢湖町議会議員。昭和48年9月に田沢湖町議会議員に初当選以来、平成元年9月まで、平成5年9月から平成13年9月までの6期24年の長きにわたり在職し、地方自治発展のために尽力されました。

—地域のわだい—
仙北市の「今」をおとどけ **旬**な情報 チャンネル

トークイベント

悪疫退散！「村を守る不思議な神様～あきた人形道祖神めぐり」小さな原画展



7月15日、田沢湖図書館で開催中の悪疫退散！「村を守る不思議な神様～あきた人形道祖神めぐり」小さな原画展のトークイベントが同館で行われ、15人が参加しました。

原画展は、郷土史研究家の小松和彦さんとイラストレーターの宮原葉月さんが、民間信仰の神様であるわらなどで作られた人形道祖神を題材に自費出版した「村を守る不思議な神様～あきた人形道祖神めぐり」で使用したイラスト原画を展示しています。

この日は、2人がこれまでに取材した秋田県内各地域の人形道祖神を写真や動画を使って紹介しました。

実際に足を運び、わらで人形を作る様子や地域に古くから伝わるお祭りを体験した小松さんは「古くから疫病などの災いから村を守る神様として道祖神は村境や道端に祀られて

きた。中でもわらや木材で作られた人形の道祖神は、東日本各地に分布するが、その多くが秋田県にある」とし、「県内でも地域によってお面や人形など形態が違い、おもしろい。人形道祖神は、アートとしての部分の魅力もあり、秋田県にしかない文化遺産として観光資源にもなりうる」と話しました。

原画展は8月23日まで開催、関連する民俗学や郷土の本も展示していますので、この機会にぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



西木町松木内字吉田にあるわら人形。市内には、このほかにも田沢湖生保内や梅沢、角館町白岩や中川など各地域に多数の人形道祖神が祀られています。



トークを展開する小松さん(右)と宮原さん(左)。



展示されている色鮮やかな原画は、全部で20点。ぜひ間近でご覧になってみてはいかがでしょうか。

悪疫退散！「村を守る不思議な神様～あきた人形道祖神めぐり」小さな原画展

- 会期 8月23日(日)まで
- 時間 9:00～18:00 (日曜日は17:00まで)
- 休館日 月曜日、祝日、月末
- 場所 田沢湖図書館2階
- 問合せ 田沢湖図書館 ☎43-1307

<危険業務従事者叙勲>

瑞宝単光章

防衛功勞



三浦一敏さん (64歳 田沢湖神代)

元陸上自衛官。昭和50年3月に陸上自衛隊に入隊。以後、教育連隊で新入隊員の助教、施設科部隊で小隊長など、秋田地方協力本部で副所長などを歴任。平成31年3月までの長きにわたり我が国の防衛や防災に尽力されました。

<危険業務従事者叙勲>

瑞宝双光章

矯正業務功勞



山部敏行さん (63歳 田沢湖梅沢)

元法務事務官。昭和60年5月に宮城刑務所刑務官を拝命。以後、仙台矯正管区や法務省大臣官房勤務を経て、刑務所で受刑者の矯正教育や職業訓練の管理などに従事。平成31年3月までの長きにわたり受刑者の社会復帰に尽力されました。

<危険業務従事者叙勲>

瑞宝双光章

警察功勞



高橋幸雄さん (72歳 田沢湖生保内)

元警察官。昭和41年4月に秋田県警察官を拝命。以後、平成21年3月まで各警察署に勤務。田沢湖交番所長を最後に退職。潜水士として水難事故の救助捜索にあたるなど危険性の高い職務に従事し、長年にわたり地域の安全に尽力されました。

危険業務従事者叙勲 春の叙勲

第34回危険業務従事者叙勲と令和2年春の叙勲の受章者が発表され、仙北市からは次の方々が受章されました。心からお祝い申し上げます。(※年齢は受章時を掲載)

<春の叙勲>

瑞宝単光章

消防功勞



藤島絹雄さん (68歳 西木町上松木内)

元仙北市消防団団長。昭和52年に西木村消防団に入団、平成30年から平成31年まで団長として活躍されました。入団して、41年間の長きにわたり地域の防火・防災のリーダーとして尽力されました。

<春の叙勲>

瑞宝単光章

消防功勞



辻谷公雄さん (73歳 角館町八割)

元仙北市消防団分団長。昭和46年に角館町消防団に入団、平成16年から平成24年まで分団長として活躍されました。豊富な経験と優れた指導力で住民の生命・財産を守り、団員の育成強化に努められました。

<危険業務従事者叙勲>

瑞宝単光章

消防功勞



熊谷宏美さん (67歳 角館町上野)

元大曲仙北広域市町村圏組合消防司令長。昭和47年4月、角館消防署に消防士として採用され、以後、平成27年9月までの長きにわたり危険性が高い業務に従事。高度な知識と豊富な経験をもとに地域の安心・安全のために尽力されました。



男鹿市・雲昌寺のアジサイ。

観光は 小さな仕掛けで 変わる！

東風平 詩人

こんにちは。いつも応援ありがとうございます。
コロナ禍で外からも人が来ず、こちらもどこにも行けない状態が続いていましたが、逆にこんな時こそはと思い、私は仙北市の観光にも応用できるヒントを見つけるために、県内各地に足を運んでいました。改めて、秋田は私が見えぬ魅力で溢れているなと再確認できました。

今回は、私がヒントになるのではと思った事例を紹介します。心理学者チクセントミハイの本から引用しますが、人が何かに没頭する時に感じる「楽しさ」の要素は三つあるようです。

- (1) 集中できる明確な目標があるか
- (2) 目標としている課題は実現可能か
- (3) 即時の反応があるか（成功が失敗がすぐわかるか）

アジサイで有名な男鹿市の雲昌寺に行ったときに、右記三つの要素がとてつもないに散りばめられていることに気づきました。お寺に入ると受付で「ハートロック（ハート型の石）と小さなお地蔵さん」

蔵さんを見つけてください」というミッションが課せられます。素敵なアジサイばかり取り上げられますが、私のように普段から花を愛でることのない人間からしてみれば、何枚か写真を撮れば満足です。しかし、ミッションがあるので、隠れたハートロックやお地蔵探しに私は夢中になり、気づけばかなりの滞在時間を過ごしていました。「ハートロックやお地蔵を探す」という(1)明確な目標を与えられ、(2)実現可能な難易度に設定されており、(3)見つけた時の成功体験もすぐ与えられます。

仙北市も美しい景色で溢れています（私が一番感動しているという自負があります）。ただ、見て終わりでは完結している節があるのも否めません。大胆な改革や真新しいコンテンツが必要なのではなく、もしかしたらハートロックやお地蔵といった「小さな仕掛け」を施すだけでも、観光の満足度というのはまた一つ変わるのではないのでしょうか。私も早速実践します！



お寺の中に隠されたハート形の石。



小さなお地蔵さん。

里山を美しく 地域を元気に！ = 天神山・七面山 里山整備作業 =

昨年から住宅地に近接している荒廃した里山の整備を目的としてNPO法人「角館里山再生プロジェクト」と大曲支援学校せんぼく校は角館神社と天神山の復活作業を行ってきました。

7月21日、角館里山再生プロジェクトの会員と大曲支援学校せんぼく校の小等部、中等部の児童生徒あわせて約40人が天神山、七面山の整備活動をしました。角館神社の境内周辺の歩道に散らばった枝や落ち葉を掃いてきれいにしました。



枝や落ち葉でちらかっていた歩道もあつという間にきれいに。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、地域を元気にしようと、天神山と七面山に分かれて、通過する電車や新幹線に向かってのぼり旗を振る姿も見られました。

大曲支援学校せんぼく校の中等部3年生の佐々木なごみさんは「落ち葉が多くて大変だったけど、参加した皆さんと協力してきれいにすることができた。利用する方にはきれいになった山をぜひ歩いてほしい」と話しました。



元気を届けようと旗を振る児童生徒たち。

里山地域貢献パートナー協定

都市交流事業がスタート！

7月21日、伊藤園・NPO法人角館里山再生プロジェクト・仙北市の三者で締結された里山地域貢献パートナー協定にもとづいた都市交流事業がスタートしました。今回は、秋の本格活動の準備段階として、そば切り長助さんと藤原養蜂場さんの協力もいただきながら、赤蕎麦の種蒔き作業と養蜂箱設置場所の整備を行いました。

今後は、赤蕎麦の花の見頃（4月下旬頃から）に合わせた都市交流事業も予定されています。



作業に参加した皆さんで。



作業の様子は、左記のNPO法人角館里山再生プロジェクトのホームページからご覧ください！

栄光 ～輝くとき

令和2年度秋田県小学生ソフトテニス選手権大会

澤山・小室ペアが見事優勝！

7月18日、令和2年度秋田県小学生ソフトテニス選手権大会が大館市高館公園テニスコートで開催され、澤山こころ（仙北市ジュニア）・小室柚菜（秋田市ジュニア）ペアが優勝しました。女子の部に73ペアが出場した今大会、澤山・小室ペアは、順当に勝ち進み、見事頂点に立ちました。



優勝した澤山さん（左）と小室さん（右）。